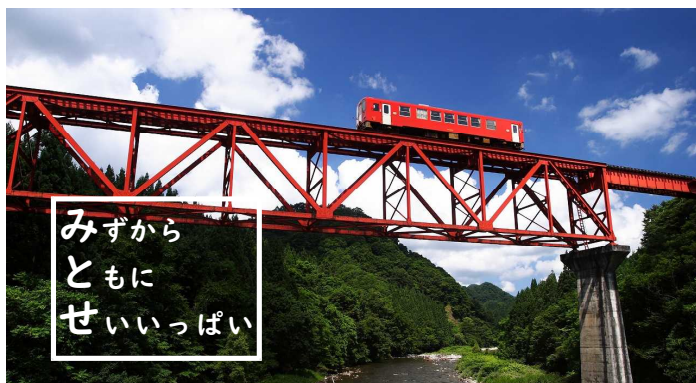




義務教育学校阿仁学園
令和6年度学校報



さらり

令和7年1月17日（金）No18
文責：校長



ピリッと、明るく、前向きに3学期スタート！

3学期が始まりました。始業式では代表の児童生徒が3学期の抱負を発表しました。凜とした雰囲気、恵愛さん、身振り手振りで聞き手を引き付けた晴真さん、最後はダジャレで締めた佳祐さんと、それぞれの個性あふれる素晴らしい発表でした。

2025年が阿仁学園生そして地域の皆様にとって希望に満ちた年になりますよう、職員一同精一杯努力してまいります。本年もよろしくお願いいたします。



3年代表 片岡 恵愛さん



7年代表 武田 晴真さん



8年代表 高堰 佳祐さん

「保護者アンケートへのご協力ありがとうございました」

12月にご協力いただいた保護者アンケートの結果を本日配付しました。たくさんの方々から、本校の学校経営に対するあたたかいお言葉や激励をいただき、本当に有り難く感じました。また、よりよい学校づくりに向けた提案もいただきましたので、可能な範囲で具現化していきたいと考えております。なお、集計結果は学校HPにもアップしておりますのでご参照ください。



シリーズ 特色ある学校づくり

vol. 6 マイプラン学習

本校では、いつ何をどのように学ぶかを子ども自身が計画し、学習していく「マイプラン学習」に取り組んでいます。授業では、学習のめあて、調べ方などを提示し、見通しをもたせながら進めています。

従来の一斉授業は、教師のタイミングで進められるため、どうしても一定数の急かされる子と待たされる子が生まれてしまいます。それに対し、マイプラン学習は、自分のペースで考え、学ぶことができるというメリットがあります。本校では全授業の2割をマイプラン学習で行うことを目指しています。

学びの見通しをもたせる掲示（5・6年教室）→

マイプラン学習（単元内自由進度学習）の流れ

- 1 学級全体で単元のゴールを確認し、見通しをもつ。
- 2 自分の計画した(1)ペースで (2)方法で (3)環境で (4)順序で学ぶ。
- 3 ワークシートごとに先生に提出。OKなら次へ。不十分なら再提出へ。
- 4 学びの成果を学級全体で共有。学び合いを通して深い学びへ。

おらせ

本日、12月に実施した県学習状況調査の個人票を配付しました。内容を確認の上、お子さんのやる気につながる声かけをお願いします。



Topics

大根カレーでスタート



3学期初日の給食は、地場産大根カレー。写真は、カレーを食べながら、楽しく語らう7年生です。

オリジナルホームページ



9年生は技術科でプログラミングを学習しています。恭介さんは比立内駒踊りのHPを作成中です。

はつらつタイム



冬も体力づくりを続けています。1～6年生はなわとびの「回数」と「技」に果敢に挑戦しています。

★ 楢立さんの作品が県美術展で「話題作」に！

秋田県児童生徒美術展の全県審査で楢立さんの作品が「話題作」に選ばれました。秋田県全体で各学年から数点しか選ばれない快挙です。おめでとうございます！

「カラフル金魚」1年 船橋楢立



★ 入賞者続々！～第46回新春図画コンクール～

【入選】高堰海蘭（作品は秋北新聞にも掲載されました）

【佳作】船橋楢立 戸嶋莉里 片岡恵愛 山田竜之介 片岡翔愛 高鳥木音里
加藤あんな 藤本蓮 佐京寛淳

入選した海蘭さんのポスター作品



***** 3学期の主な行事予定 *****

1月24日（金）学校運営協議会	3月5日（水）県立高校入学者選抜学力検査
29日（水）除雪ボランティア（7・8年）	7・8年実力テスト
31日（金）9年定期テスト	7日（金）6・9年生感謝の会
2月3日（月）スキー教室（全校）	8日（土）卒業証書授与式
10日（月）7・8年定期テスト 9年実テ	13日（木）高校入試合格発表
1～6年がんばりテスト	21日（金）修了式
14日（金）スノキャン雪像制作（7・8年）	22日（土）春季休業日
21日（金）学年末PTA	26日（水）離任式（出校日）



「地味なことを馬鹿にしない」

例えば「返事」。「は」と「い」のたった2文字だが、時に人を感動させることだってあるし、その逆もある。返事は、その人の心を映し出す鏡と言っても過言ではない。

始業式で、冬休みの反省と3学期の抱負を発表したのは、恵愛さん、晴真さん、佳祐さん。彼らは、自分の名前を呼ばれると、きりっとした声で「はい！」と返事をし、堂々と登壇した。その姿に、誠実さを感じたのは私だけではないだろう。

良いものは良いと声に出して、認め合える学校でありたい。真面目なことが馬鹿にされたり、地道にがんばることがしらけた目で見られたりするようなことがあってはならない。

「3人とも返事が素晴らしかった。返事ってね、たった2文字だけど…」

2025年最初の「校長先生のお話」は、彼らの姿がなぜ誠実に映るのか、その意味をみんな確認することからスタートした。